

# 育成モノづくり人材

Vol. 79

## 兵庫県立 姫路工業高校

創立81年を迎える兵庫県立姫路工業高校は、県下の工業高校として2番目の歴史を持つ。校内に入るとあら



三輪校長

ゆる所から生徒の「こんにちは」というあいさつが響く。訪問者なら誰もが気付く生徒の礼儀正しさを「先輩から後輩への指導によるもの。これもわが校の

## 技能五輪の常連、溶接科

【DATA】▷校長=三輪智英氏▷所在地=兵庫県姫路市▷学科構成=機械科、電気科、工業化学科、デザイン科、溶接科、電子機械科▷生徒数=794人▷主要設備=5軸マシニングセンター、蛍光X線分析装置、レーザー加工機、3Dプリンターなど▷主な進路=川崎重工業、三菱重工業、JR西日本、きんでん、三井化学、山口大学、愛媛大学、関西大学など

頭影制度」では上位30校の常連でもある。2015年度には「高校生ものづくりコンテスト」全国大会の旋盤部

伝統の「つ」と、三輪智英校長は説明する。同校はあいさつをはじめ、相手のことを考えて行動する、厳しいことも我慢してやり遂げる、整頓や清掃を大事にするなど「昔は当たり前と言われていた材」との考えから、工

伝統の「つ」と、三輪智英校長は説明する。同校はあいさつをはじめ、相手のことを考えて行動する、厳しいことも我慢してやり遂げる、整頓や清掃を大事にするなど「昔は当たり前と言われていた材」との考えから、工



各技能競技会で好成績を収める生徒たちは国家資格取得にも積極的に取り組む

置の操作では得られない命あるものに関わり、心も育てる狙いだ。

企業からの評価が高く、就職先に困らない同校。OBの中には大手企業を退職後に起業し、成功している人もいます。三輪校長は「地域を支える意味では、雇用を生む起業も重要。今後は起業にチャレンジする人材も育てたい」と考えている。

(金曜日に掲載)